



■市の鳥/ひばり

# 体協だより

2011. 9. 15  
第 87 号  
所沢市体育協会  
広報委員会発行  
tokorozawa-taikyo.org

## 平成23年度体育協会評議員会 役員改選を含め総ての議案 承認される

去る6月4日(土)に文化センター「ミュージーズ」を会場として、所沢市体育協会評議員会が開催されました。

斎藤博会長の挨拶に引き続き、吾妻支部中村明人氏を議長に選任して、議事に従い総ての議案が満場一致で承認されました。また、今年度は役員改選期であり、役員・幹事は下記のとおりです。

★は、今期代わられた新役員です

職名	氏名	所属
会長	斎藤 博	ゴルフ連盟
副会長	新井喜代子	バレーボール連盟
	三上 昌男	サッカー協会 ★
	高橋 広成	並木支部 ★
	新井 充	中学校体育連盟
	中村龍太郎	体力づくり市民会議
理事長	義煎 利信	スキー連盟 ★
副理事長	小澤 孝	卓球連盟 ★
常任理事	榎本 利晴	野球連盟
	清藤 誠	柔道連盟
	牧野 竹子	ソフトテニス連盟 ★
	小沢 郁夫	バレーボール連盟
	田畑喜久男	サッカー協会 ★
	安田 義広	テニス協会
	斉藤 吉信	ゴルフ連盟
	山上 三一	合気道連盟
	内野 信行	吾妻支部
	鹿島 輝雄	富岡支部 ★
	村田 敏次	三ヶ島支部 ★
	久保田茂男	山口支部
	武弓 清貴	小学校体育連盟
	若山 芳男	体育指導委員会
	須澤 一男	スポーツ少年団
野口 忠志	スポーツ指導者協議会	
監事	仲吉 秀洋	三ヶ島支部
	草賀 淳	弓道連盟
幹事	笠木 進	バスケットボール連盟
	新家 透	弓道連盟 ★

## 【団体部会】

### 競技団体部会

◎山上 三一 ○新家 透 ○榎本 利晴  
 ・清藤 誠 ・島崎 隆男 ・太田 忠雄  
 ・義煎 利信 ・牧野 竹子 ・小沢 郁夫  
 ・大本 末雄 ・田畑喜久男 ・渡辺 憲治  
 ・木村 公一 ・笠木 進 ・安田 義広  
 ・栗原 保彦 ・石川 芳高 ・藤木カツ子  
 ・斉藤 吉信 ・安田 進 ・関根 敏夫  
 ・富岡 多助 ・小澤 孝

## 支部団体部会

◎村田 敏次 ○鹿島 輝雄 ・清水 吉男  
 ・内野 信行 ・横山 信雄 ・二津 武  
 ・岸 正次 ・鈴木 征男・久保田 茂男  
 ・小笠原 幹郎

## 学校体育団体部会

◎武弓清貴 ・酒井 通

## 【専門委員会】

### 広報委員会

・新井喜代子 ・新井 充 ・中村龍太郎  
 ・三上 昌男 ・高橋 広成 ・武弓 清貴  
 ・山上 三一 ・笠木 進 ・新家 透  
 ・義煎 利信 ・小澤 孝

### 法人化検討委員会

・高橋 広成 ・小澤 孝 ・太田 忠雄  
 ・渡辺 憲治 ・笠木 進 ・斉藤 吉信  
 ・山上 三一 ・富岡 多助 ・内野 信行  
 ・久保田 茂男 ・酒井 通 ・新家 透  
 ・木下 常夫

### 体育施設等推進委員会

・三上 昌男 ・榎本 利晴 ・小澤 孝  
 ・清藤 誠 ・義煎 利信 ・牧野 竹子  
 ・小沢 郁夫 ・大本 末雄 ・田畑喜久男  
 ・木村 公一 ・安田 義広 ・栗原 保彦  
 ・石川 芳高 ・藤木カツ子 ・安田 進  
 ・関根 敏夫 ・清水 吉男 ・鹿島 輝雄  
 ・二津 武 ・小笠原 敏郎 ・鈴木 征男  
 ・中井 正勝 ・野口 忠志 ・田中 豊門

## 第31回全日本9人制バレーボール クラブカップ 女子選手権大会 所沢若松クラブが優勝



準々決勝 対香川クラブ戦

所沢若松クラブは8月5日(金)～8日(月)に岡山県総合グランド体育館(桃太郎アリーナ)にて、「平成23年度全日本9人制バレーボールクラブカップ女子選手権大会」が行われ、念願の全国優勝を果たしました。

今大会では、第1シードに繰り上がった若松クラブは、予選が免除され、決勝トーナメント戦からの出場となり、初戦では、実業団を引退した選手が所属し、前評判の高い強豪の大阪代表、Lotusと対戦しました。練習量で上回る若松クラブは、強化してきたサーブで相手を崩すとレフトエースの力強いスパイクや得意のコンビネーションで相手を圧倒し、ストレートで勝利しました。

3回戦では、地元岡山のプレイメイトと対戦。岡山県の第2代表で全国常連のチームということもあり、相手のリズムに調子を崩され序盤は一進一退の展開となりましたが、順調にベスト8に駒を進めました。

最終日、準々決勝の相手チームは長身ぞろいの香川クラブと対戦し、日体大出身のしっかりした両エースの攻撃が武器でしたが、若松クラブは、サーブとブロックが好調で、勝利する事が出来ました。

続く準決勝の相手は、大分国体で強化され、優勝経験もある佐伯長陽会I.Oと対戦となりました。過去の対戦では、完敗でしたが、前の試合まで多かった連続失点を少なくし、徐々にリードを広げると最後は3連続得点を決め、初の決勝進出を果たしました。

夢の全国制覇まであと一つとなった決勝戦は、優勝経験もあり、今大会も第2シードの地元代表の岡山クラブとの対戦となりました。昨年の大会で、勝利している事もあり、攻略方法も心得ており、第1セットは相手のレフトエースを封じて先取る事が出来ました。

しかし、第2セットは相手のサーブが好調で、攻撃も決まらないレフト攻撃からライト攻撃に切り替え多用したもののセットを奪い返されてしまいました。

最終セットは、第2セット同様に相手のサーブと、速攻、ライト攻撃、また技と力を兼ね備えたレフトエースが復活し、多彩な攻撃に苦しめられながらもリードして迎えた終盤に、4連続失点で追いつかれてしまいました。優勝を目の前にしながら先にマッチポイントを取られ、絶体絶命の状態監督が最後のタイムアウトを取ると、ここから選手が驚異的な粘りを見せ、絶対にボールを落とさず最後までつなぐ気持ちが勝り、見事優勝を掴み取る事が出来ました。

また、最優秀選手賞には、影の立役者であるセッターの湯之前博子選手が選ばれました。

今年は東日本大震災の影響で練習場所の確保が出来ず、昨年の成績以上を目指していたチームにとっては厳しい状態のスタートでした。新メンバーが加入したもののチーム練習が出来る時間が昨年比に大幅に減り、県予選、関東大会は優勝したものの試合内容は悪く、大会当初は、とても全国制覇は無理ではとの声もありました。

しかし、全国大会までの短期間に選手各自の努力やスタッフ、地元の方々のご支援・ご協力、そして昨年引き続き所澤神明社での必勝祈願など、『全国制覇』という大きな目標を胸に秘め、大会に臨んだ結果だと思えます。



また、今回の大会では、平成16年の埼玉国体（所沢大会）に出場され、交流のあった、岡山選抜（男子）の方々にご支援をいただき、現地での練習会場の手配や練習のお手伝いをさせていただくなどして、第1シードのプレッシャーや予選で試合をしていないという選手の不安な気持ちを取り除くことができたことが、今回の優勝につながったのだと思います。

なにより、所沢市の代表として新マスコット『トコロん』と監督に贈られたウサギのぬいぐるみもベンチ入りし、会場に来られない多くの方々の声援を力にして、常に感謝の気持ちを忘れず、心を一つにして戦ったことが、勝因ではないかと思えます。

今回の優勝により、来年1月開催の平成23年度全日本9人制バレーボール総合女子選手権大会、そして来年度の全日本クラブカップ大会へは推薦で出場することができます。今回の成績に慢心することなく、気持ちを新たに、チーム一丸となって練習に励みたいと思いますので、これからもご声援をよろしくお願い致します。（文責：所沢若松クラブ）

**【大会結果】決勝トーナメント戦**

- 2回戦：対Lotus（大阪）戦  
2（21-15・21-10）0
- 3回戦：対プレイメイト（岡山）  
2（21-16・21-15）0
- 準々決勝：対香川クラブ（香川）  
2（21-8・21-18）0
- 準決勝：対佐伯長陽会I.O（大分）  
2（21-11・21-16）0
- 決勝：対岡山クラブ（岡山）  
2（21-15・19-21・26-24）1
- 優勝：所沢若松クラブ（埼玉県）
- 最優秀選手賞：湯之前博子（所沢若松）



トコロんとうさぎのぬいぐるみもベンチ入り

**平成23年度 各支部体育祭  
・運動会・スポーツフェスティバル  
開催予定！！**

- 柳瀬地区（柳瀬中学校）9/11（日）  
「第10回柳瀬地区体育祭」予備日9/19
- 松井地区（牛沼小学校）10/2（日）  
「松井地区スポーツフェスティバル」
- 新所沢東地区（美原小学校）10/2（日）  
「第36回新所沢東地区親睦運動会」
- 新所沢地区（北小学校）10/2（日）  
「第20回新所沢地区運動会」

- 並木地区（中央小学校）10/2（日）  
「並木ふれあいフェスティバル」
- 富岡地区（富岡中学校）10/9（日）  
「富岡地区体育祭」
- 小手指地区（小手指小学校）10/9（日）  
「小手指地区体育祭」
- 三ヶ島地区（三ヶ島中学校）10/10（祝）  
「三ヶ島地区レクリエーション大会」
- 吾妻地区（南陵中学校）10/16（日）  
「吾妻地区ふれあい  
スポーツフェスティバル2011」
- 山口地区（山口中学校）10/23（日）  
「山口地区親睦運動会」
- 中央地区（所沢小学校）11/6（日）  
「第21回中央地区体育祭」



昨年度の様子

**第12回所沢陸上競技選手権大会  
10月16日開催！！**

- ・期日 10月16日（日）
- ・場所 早稲田大学所沢キャンパス  
**織田幹雄記念陸上競技場公認3種**
- ・資格 小学5年生以上の男女
- ・申込み  
(1)小学生男女5年生100m  
小学生男女6年生100m,1000m,走幅跳、共通4×100mリレー  
(2)中学男子100m,400m,1500m,3000m,110mH 4×100mリレー・中学女子100m,200m,1500m,100mH,4×100mリレー、※中学男女 走幅跳、走高跳、砲丸投  
(3)一般男子100m,400m,1500m,5000m,110mH 4×100mリレー  
(4)一般女子100m,200m,1500m,3000m,100mH,4×100mリレー  
※一般男女 走幅跳、走高跳、砲丸投、棒高跳

**第22回所沢シティマラソン  
大会 12月4日開催！！**

- 7月12日（火）に「所沢シティマラソン第1回実行委員会」が開催されて、規約・組織・役員・大会要項・コースの変更が審議され下記のように決定されました。・主催 所沢市、所沢市教育委員会、所沢市体育協会・共催 読売新聞社・日時12月4日（日）雨天決行
- ・受付 12月3日（土）10:00～15:00/  
12月4日（日）☆ハーフ・5k6:45～8:00  
☆2k・3k・ファミリー・オープン6:45～10:00

- ・開会式 8:00・スタート：ハーフ8:45・5k 9:05  
・3k11:15・オープン・ファミリー 11:45・閉会宣言 12:20・会場 西武ドーム
- ・種目 1部ハーフ男子39歳以下/2部ハーフ男子40～49歳/3部ハーフ男子50～59歳/4部ハーフ男子60歳以上/5部ハーフ女子39歳以下/6部ハーフ女子40～49歳/7部ハーフ女子50～59歳/8部ハーフ女子60歳以上/9部5k男子39歳以下/10部5k男子40～49歳/11部5k男子50～59歳/12部5k男子60歳以上/13部5k女子39歳以下/14部5k女子40～49歳/15部5k女子50～59歳/16部5k女子60歳以上/17部5k中学男子/18部3k中学女子/19部3k中学男子（5年～6年）/20部3k小学女子（5年～6年）/21部2kオープン（高校生以上）/22部2kファミリー（小学生1～4年生と保護者）

**【大会ホームページ】**

<http://www.tokorozawa-marathon.jp/>



昨年の大会の様様

**体育協会主催イベントにかかる賠償責任保険制度について  
(埼玉県体育協会)**

平成8年度に発生した大阪府高槻市での高校サッカー大会落雷事故にともなって、(財)高槻市体育協会が自己破産したことをきっかけに、埼玉県体育協会は、東京海上火災保険(株)に依頼し、新しい主催者賠償責任保険制度を導入しました。

**【補償対象】**

- ① 埼玉県体育協会加盟の市町村体育協会主催・共催事業イベントの賠償（後援は保険対象外）
  - ② 補償額は、1事故につき5億円が補償の限度で免責額は、50万円
  - ③ 補償対象には、落雷や風水害によるものは対象だが地震・噴火などは対象外
- ※また、被保険者の医療行為や自動車・自転車の使用・管理、食中毒などは、対象外

所沢市体育協会加盟団体もこの保険の対象となる為、大会前は必ず大会要項等を事務局にご提出ください。

**体育協会ホームページアドレス**

<http://tokorozawa-taikyo.org>

携帯サイト ⇒

